

# 例

なまえ 名前	港明 太郎	たんじょうび 誕生日	〇〇年〇月〇日
じゅうしょ 住所	〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇		
でんわ 電話	000-0000-0000	けつえきがた 血液型	A型
がっこう 学校	ソナエル小学校		
アレルギー	なし・(あり) (えび、 たまご)		
しびょう 持病	なし・(あり) (ぜんそく)		
ぼうさいあんしんカード			

人工透析を必要とする慢性腎不全、インスリンを必要とする糖尿病、高血圧、ぜんそく、てんかん、統合失調症等の慢性疾患の方も、治りようを中断すると、病気が悪化する恐れがあるので、災害時も治りようを続ける必要があります。(参考：厚生労働省 HP)

していきんきゅうひなんばしょ 指定緊急避難場所	ミナトゥ公園	
していひなんじょ 指定避難所	ソナエル小学校	
かぞく 家族の集合場所	ユラ公民館	
かぞく 家族の連絡先	港明船男(父) 000=000-0000	
	港明夏帆(母) 000=000-0000	
かかりつけの病院	ぼうさい病院	
名古屋市港防災センター		

●まず逃げるところ  
指定緊急避難場所…命を守るため、まずは逃げるための場所 (災害の種類ごとに異なる。例えば、地しんからは命を守れても、津波からは守れない場所などがある) ※家が安全な場合は、必ずしも避難する必要はありません

●命が助かったあと、家に帰れないとき寝泊りするところ  
指定避難所：災害の心配はなくなったけれど、家が危ない状態で、帰れない場合、しばらくの間、ひなん生活を送るためのところ。

各自治体が作成した「ハザードマップ」で確認しましょう

※個人情報なので、無くさないように注意！

家族がはなればなれになったときのために、決めておくよいよ